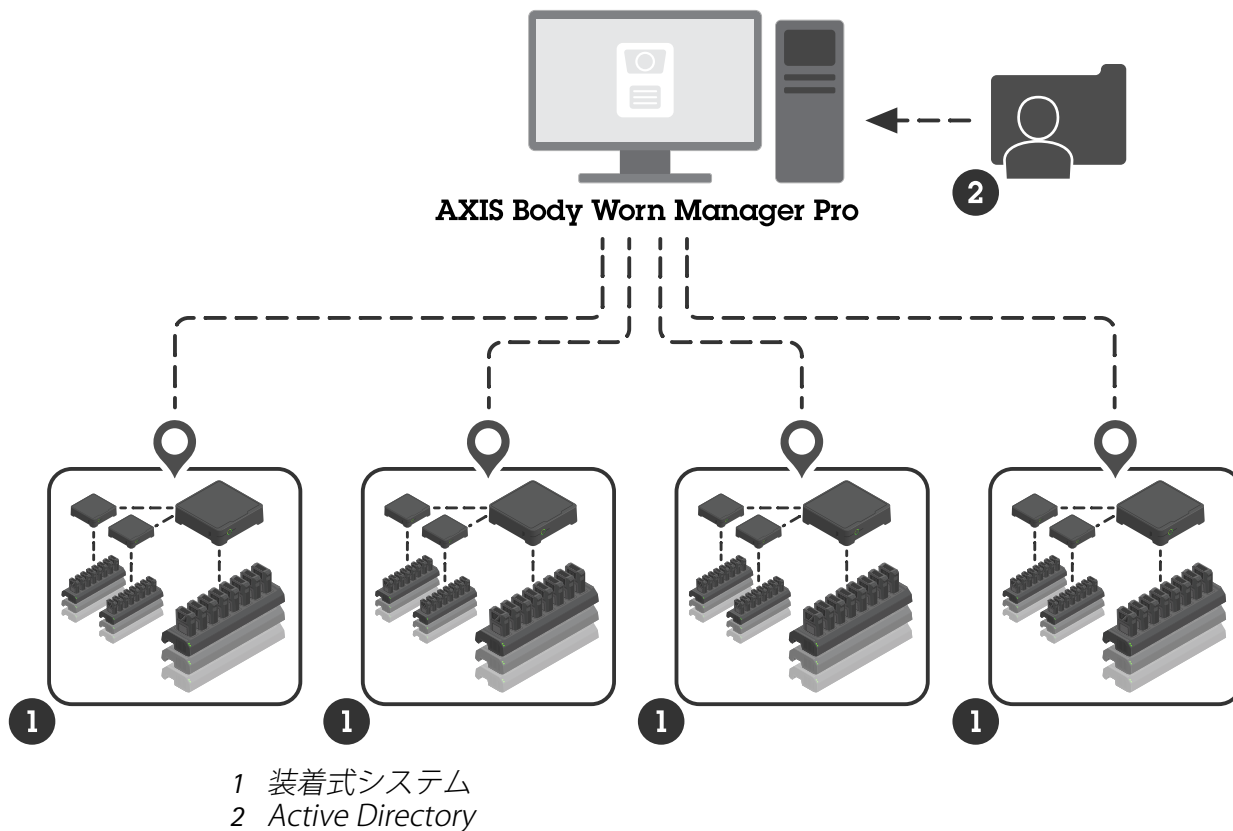


AXIS Body Worn Manager Pro

はじめに

AXIS BodyWorn Manager Proを使用することで、複数の装着式システムのシステムコントローラーとカメラプロファイルを集中的に管理することができます(1)。カメラのユーザー管理がすべて行われるActive Directory (2に接続されています)。AXIS Body Worn Manager Proは、Active Directoryで定義されたさまざまなカメラユーザーグループを各装着式システムと定期的に同期します。



すべての装着式システムが、同じコンテンツ送信先に接続されている必要があります。

開始する前に

Windows®の設定

AXIS BodyWorn Manager Proは、Microsoft® Windowsを実行しているコンピューターにインストールします。コンピューターが、Active Directory (AD) サーバーにアクセスできるドメインの一部になっている必要があります。このサービスにより、起動時にWindows APIを使用してADサーバーが検出され、TLS経由でサーバーへのLDAP接続が確立されます。証明書は不要です。

AXIS Body Worn Manager Proが LocalSystem権限のあるサービスとして実行されるようにする必要があります。

ネットワーク設定

AXIS BodyWorn Manager Proでは、2つのポートを開く必要があります。

デフォルトのポート番号	プロトコル	受信/送信	次のデバイスによって使用中	コメント
10443	HTTPS	受信	Webブラウザ	Webインターフェースポート。 サービスの初回起動時に、自己署名証明書と秘密鍵が作成され、c:\ProgramData\AXIS Communications\AXIS Body Worn Manager Pro\certs に保存されます。
8643	TLS	受信	システムコントローラー	システムコントローラーポート。 AXIS Body Worn Manager Proに装着式システムを追加すると、システムコントローラーからサービスに証明書署名要求が送信され、サービスから署名済み証明書が返されます。進行中の中間者攻撃を排除するため、このプロセスには人間による指紋認証が必要となります。

デフォルトのポートを変更するには、次の手順に従ってください。

1. Windows®タスクバーのシステムトレイの矢印をクリックします。
2. AXIS BodyWorn Manager Proアイコンをクリックします。
3. [Settings (設定)] をクリックします。

4. **詳細設定**] をクリックします。

Active Directoryの設定

装着式システムごとに、カメラユーザーが含まれている固有Active Directoryグループが必要です。各システムに独自のグループを設定し、カメラユーザーを1つのシステムのみに所属させることで、ビデオ管理ソフトウェアまたは証拠管理ソフトウェアのライセンスコストを最小限に抑えることができます。

AXIS Body Worn Manager Proでは、特別な命名規則やActive Directory構造内のロケーションは不要です。

重要

AXIS BodyWorn Manager Proでは、ADFS、OpenID Connect、Entra ID、その他のID管理ソリューションがサポートされていません。

Active Directoryの使用状況

AXIS BodyWorn Manager Proにより、以下のActive Directory属性が定期的に取り得られます。

- グループ
 - objectGUID
 - name
 - sAMAccountName
- ユーザー
 - object GUID
 - userPrincipalName
 - displayName
 - mail (クラウドベースの証拠管理ソフトウェアに有用)
 - userAccountControl
 - expires
 - RFID attribute (オプション、設定時に定義)

保存データ

注

Axisは個人情報を保存しません。

下表には、どのようなデータがどこに保存されるかの概要が示されています。

データ	Active Directory	AXIS Body Worn Manager Pro	AXIS Body Worn Manager
カメラユーザー名	X	X	X
カメラユーザーの電子メールアドレス	X	X	X
プロファイルの設定	-	X	X
割り当てられたプロファイル	-	X	X
自己割り当てRFIDタグ	(オプション)	X	X
AXIS Body Worn Assistantのペアリング	-	-	X

ホルスターのペアリング	-	-	X
個人のWiFi情報	-	-	X
Active Directoryグループ名	X	X	-

使用に当たって

AXIS Body Worn Manager Proの使用を開始するには、まず管理者のログイン方法を設定します。

1. Windows®のシステムトレイで、またはデスクトップのアイコンをダブルクリックして、AXIS Body Worn Manager Proの設定を開きます。
2. **設定 > ログイン**で、次のうち1つまたは両方のオプションを選択します。
 - **Active Directory (アクティブディレクトリ)** - 管理者のADアカウントを使用してログインします。
 - **Admin account (管理者アカウント)** - ローカルの adminアカウントを作成し、ログインに使用します。
3. **[Active Directory (アクティブディレクトリ)]** を選択した場合は、管理者の「アクティブディレクトリ」グループを入力します。
4. **[Admin account (管理者アカウント)]** を選択した場合は、アカウントの新規パスワードを入力します。
5. **[適用]** をクリックします。
6. **[Open AXIS Body Worn Manager Pro]** をクリックします。

装着式システムの追加

AXIS BodyWorn Manager Proに装着式システムを追加するには：

1. AXIS Body Worn Manager Proで、**⋮ > [About (バージョン情報)]** の順にクリックします。
2. 拇印をコピーします。
3. 追加するシステムのAXIS Body Worn Managerで、**[Add-on services (アドオンサービス)]**  **> [AXIS Body Worn Manager Pro]** の順にクリックします。

注

拇印の手動比較により、中間者攻撃を抑制することができます。

4. **[hostname or IP address of the PC that runs AXIS Body Worn Manager Pro] :** **[TLS port]** とコピーしたサムプリントを入力し、**[Connect (接続)]** をクリックします。TLSポートの詳細については、を参照してください。
5. AXIS BodyWorn Manager Proで、 に移動して、**[New (新規) (1)]** をクリックします。
6. システムをリンクするActive Directoryグループの名前を入力します。
7. **[Verify (検証)]** をクリックします。
8. **[追加]** をクリックします。
9. 情報を読んで、**[I have read and understand the consequences (結果を読んで理解しました)]** を選択し、**[Add (追加)]** をクリックします。

これで、装着式システムがシステムリストに表示されます。システム名をクリックすると、詳細なシステム情報およびコンプライアンスステータスが表示され、Active Directoryグループが更新されます。

装着式システムの削除

重要

AXIS BodyWorn Manager Proから装着式システムを削除したら、そのシステムを工場出荷時の設定にリセットする必要があります。手順については、システムのリセットを参照してください。

AXIS BodyWorn Manager Proから装着式システムを削除するには：

1.  に移動します。
2. 削除するシステムで、 をクリックします。
3. [Remove (削除)] を選択します。

証明書

証明書により、HTTPSによるWebブラウジングの暗号化が可能となります。必要に応じて、デフォルトの証明書を、自身の証明書、自己署名証明書、組織が発行した証明書のいずれかに置き換えることができます。秘密鍵はPKCS #1形式でなければなりません。暗号化やパスワード保護することはできません。

デフォルトの証明書を置き換えるには：

1.  > [Server certificate (サーバー証明書)] の順に移動します。
2. [Replace (交換)] をクリックします。
3. 証明書と鍵をアップロードします。
4. [インストール] をクリックします。
5. ブラウザを再起動します。

ライセンス

AXIS Body Worn Manager Proに接続されるシステムコントローラ1台につき、1つのライセンスが必要です。

AXIS Body Worn Manager Proのライセンスを付与するには、システムファイルをエクスポートして、それをAXIS License Managerにアップロードしてライセンスファイルを生成し、そのファイルをインポートする必要があります。

1. AXIS Body Worn Manager Proで、 > [License (ライセンス)] の順に移動します。
2. [Add licenses (ライセンスの追加)] をクリックして、説明を展開します。
3. [Export (エクスポート)] をクリックして、システムファイルをPCに保存します。
4. AXIS License Managerにログインします。
5. AXIS License Managerで、システムファイルをアップロードします。手順については、My SystemsユーザーマニュアルのLicense offline systems (オフラインシステムをライセンスする) を参照してください。
6. サブスクリプションを開始するには、サブスクリプションの開始を参照してください。
7. ライセンスの購入については、ライセンスの購入 を参照してください。
8. ライセンスキーの再発行については、ライセンスキーの再発行を参照してください。
9. [Systems setup (システムの設定)] に移動して、システム名をクリックします。
10. [Download license file (ライセンスファイルのダウンロード)] をクリックします。
11. AXIS Body Worn Manager Proで、[Import (インポート)] をクリックします。
12. ライセンスファイル (拡張文字:< .a1f) を見つけてアップロードします。

日常的な使用

サービスへのアクセス

サービスにアクセスするには、以下の手順に沿って操作します。

1. Webブラウザを開き、`https://[hostname or IP address of the PC that runs AXIS Body Worn Manager Pro]:[HTTPS port]` と入力します。
2. ログインオプションを選択し、ユーザー名とパスワードを入力してログインします。
[Admin account (管理者アカウント)] オプションを使用する場合のユーザー名はadminです。

HTTPSポートの詳細については、を参照してください。

カメラプロファイルの管理

カメラプロファイルのページでは、最大5つの異なるカメラプロファイルを設定できます。AXIS Body Worn Manager Proは、接続された装着式システムにプロファイルを定期的にプッシュします。

注

たとえばAXIS Body Worn Liveに選択されているワイヤレスネットワークなど、システム固有のパラメーターは、各装着式システムで個別に処理されます。

カメラプロファイルの編集

1.  に移動し、設定済みのカメラプロファイルの1つをドロップダウンメニューから選択します。
2.  をクリックして、選択したカメラプロファイルを更新します。
3. カメラプロファイルの名前を更新します。
4. カメラプロファイルの説明を入力します。
5. カメラ割り当てるカメラモデルを選択します。
6. [完了] をクリックします。
7. リスト内の装置を展開して、カメラプロファイル設定を編集します。さまざまな設定の詳細については、カメラプロファイル設定を参照してください。

ユーザーを管理する

Active Directoryを通じてユーザー管理が実行されます。Active Directoryグループにカメラユーザーが追加されると、接続された装着式システムにも自動的に追加されます。AXIS Body Worn Manager Proでは、カメラプロファイルとRFIDタグ (カメラの自己割り当て機能が備わっているシステムの場合) をユーザーに割り当てます。

カメラプロファイルおよびカメラへのユーザーの割り当て方法に関する詳細については、Axis装着式ソリューションのユーザー マニュアルを参照してください。

ユーザープロファイルの割り当て

1.  に移動します。
2. カメラプロファイルを割り当てるユーザーを選択します。
3. [Assign camera profile (カメラプロファイルの割り当て)] をクリックして、プロファイルを選択します。

4. [割り当て] をクリックします。

AXIS Body Worn Manager でプロファイルが更新されるまでに約30秒かかります。

自己割り当てによるカメラの割り当てを設定する

1. RFIDリーダーをシステムコントローラーに接続します。リーダーのLEDが緑色に点灯するのを待ちます (約15秒かかります)。これで、リーダーの装置ソフトウェアが正しくなり、使用できるようになりました。
2. RFIDリーダーの接続をシステムコントローラーから外します。
3. AXIS Body Worn Manager Proへのアクセスに使用するコンピューターにRFIDリーダーを接続します。

注

リモートデスクトップソリューションによる設定はサポートされていません。RFIDリーダーは、AXIS Body Worn Manager Proへのアクセスに使用するコンピューターに直接接続する必要があります。

4. AXIS Body Worn Manager Proで、 に移動します。
5. 自己割り当てタグとペアリングするユーザーを選択します。
6.  をクリックします。
7. 割り当てるタグを登録するには、それをRFIDリーダーにタップします。ユーザーインターフェースのすべてのドットが黄色になるまでタップし続けます。
8. [完了] をクリックします。

AXIS BodyWorn Managerでペアリングが使用可能になるまで約30秒かかります。これで、カメラユーザーはタグを使用して、装着式カメラの自己割り当てを行えるようになります。

カメラの自己割り当ての詳細については、Axis装着式ソリューションのユーザーマニュアルを参照してください。

Active Directoryとの同期

AXIS BodyWorn Manager Proは、自動的に10分ごとにActive Directoryと自動されます。手動で同期するには：

1.  > [Active Directory] の順に移動します。
2. [Synchronize (同期)] をクリックします。

ユーザーのエクスポート

AXIS Body Worn Manager Proの[Users (ユーザー)] タブで利用可能なカメラユーザーデータを、CSVファイルにエクスポートできます。

カメラのユーザーデータをエクスポートするには:

- [Users (ユーザー)]  に移動します。
- コンテキストメニュー  を開きます。
- [Export users (ユーザーのエクスポート)] をクリックします。

デバイスソフトウェアの管理

AXIS Body Worn Manager Proにバンドルされている装置ソフトウェアのバージョンが、接続されている装着式システムのバージョンよりも新しい場合は、これをAXIS Body Worn Manager Proからアップグレードすることができます。

重要

AXIS BodyWorn Manager Proでは、アクティブなAXIS OSトラックのみがサポートされています。詳細については、AXIS OSのライフサイクルを参照してください。

装置ソフトウェアのアップグレード

1.  に移動します。
2. **Device software (装置ソフトウェア)** 列で、④で装着式システムを選択します。
3. **[Upgrade systems (システムのアップグレード)]** をクリックします。
4. **[アップグレード]** をクリックします。

注

アップグレードプロセス時にシステムコントローラーが再起動するため、システムが一時的に使用できなくなります。

5. システムがアップグレードされると **[Device software (装置ソフトウェア)]** 列から ④ が消え、バージョン番号が更新されます。

システムのメンテナンス

システムレポートのダウンロード

システムレポートをダウンロードすることができます。Axisのサポートではトラブルシューティングにレポートを使用しています。システム レポートには、AXIS Body Worn Manager Proを実行しているサーバーに関する情報、およびログとデータベースコンテンツが含まれます。

1.  > [Maintenance (メンテナンス)] > [System report (システムレポート)] の順に移動します。
2. [System report (システムレポート)] をクリックします。
3. ファイルをAxisサポートに送信します。

簡易レポートのダウンロード

AXIS Body Worn Manager Proを開けない場合は、Windows®のシステムトレイから簡易レポートをダウンロードすることができます。

1. Windows®タスクバーのシステムトレイの矢印をクリックします。
2. AXIS BodyWorn Manager Proアイコンをクリックします。
3. [System report (システムレポート)] をクリックします。
4. ファイルをAxisサポートに送信します。

T10202672_ja

2025-09 (M6.2)

© 2024 – 2025 Axis Communications AB